



埼玉県のマスコット「コバトン」

五感による河川環境指標

～川的好感度チェック～

活用マニュアル

当面はコピーして使ってください。平成24年6月上旬以降（予定）は、埼玉県水環境課、各環境管理事務所、各県土整備事務所または各市町村環境担当課で必要部数を配布します。

初めての調査

参加者全員が行ってください。

- ① 参加者全員が「五感による河川環境指標～川的好感度チェック～」（A3、2つ折り、両面）を持って活動場所に行ってください。
- ② 質問は14あります。評価（回答）は4つの中から1つを選び○を付けます。
- ③ 回答が終わったら、記入例を見ながらグラフを作成します。
- ④ このグラフの形が、現在のあなたの評価となります。

団体を代表する方などが行ってください。

- ① 団体としての評価を確認するため、「集計・提出シート」（A4、横、1枚）を使って集計してください。
- ② まず、団体名や調査年月を記入します。参加人数も忘れずに記入してください。
- ③ 質問ごとに、評価（回答）した番号の人数を確認して記入します。
※ 誰も回答していない質問については、空欄のままで結構です。
- ④ 最も人数の多かった評価（回答）の番号を右の欄に記入します。

最も人数の多かった評価（回答）の番号が2つ以上ある場合は、番号の数値が大きい方を記入してください。
(例) 「4」が1人、「3」が8人、「2」が8人、「1」が0人となった場合 → 「3」と「2」が最も人数が多いので、番号の数値が大きい「3」を記入。
- ⑤ 「最も人数の多かった評価」の番号でグラフを作成します。
- ⑥ このグラフの形が、現在の団体としての評価となります。
- ⑦ グラフの形を見て、活動地点の河川環境の状況や、今後活動を続ける上での課題について検討してください。これで調査は終了です。

「集計・提出シート」を埼玉県水環境課までFAX【048-830-4773】でお送りください。県のホームページで情報発信させていただきます。

次回以降の調査

- ① 初めての調査における課題を踏まえ、引き続き川の再生活動に取り組んでいただき、2回目の調査を行います。調査の間隔は各団体で決めてください。
- ② 調査の方法は「初めての調査」と全く同じです。集計して「集計・提出シート」をFAXでお送りください。
- ③ 前回のグラフと比較することにより、河川環境が良くなったのか悪くなったのかがわかります。3回目、4回目と調査を重ね、その都度「集計・提出シート」をFAXでお送りください。

指標の特徴

- この指標はBODなどでは表すことができない河川環境を人の感覚で評価するものです。
- 評価結果を基に、他の河川や他の人の評価と比較するものではありません。
- 評価する人の感じるままで評価し、評価地点での河川環境の変化を見るものです。
- 川の再生活動の成果を五感で感じ取り、継続的な活動へ反映していただくものです。